



平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場会社名 TOA株式会社 上場取引所 東証一部・大証一部  
 コード番号 6809 URL <http://www.toa.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)井谷 憲次  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理本部長 (氏名)田中 利秀 TEL (078)303-5620  
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日 配当支払開始予定日 平成21年12月2日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	13,394	△17.0	14	△98.6	6	△99.5	△99	—
21年3月期第2四半期	16,147	—	1,068	—	1,215	—	702	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年3月期第2四半期	△2	93	—	—
21年3月期第2四半期	20	24	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
22年3月期第2四半期	33,779		27,607		79.9		796	66
21年3月期	34,397		27,491		78.4		795	66

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 26,992百万円 21年3月期 26,959百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
21年3月期	—	—	10	00	—	—	10	00	20	00
22年3月期	—	—	10	00	—	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	10	00	20	00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	31,600	△9.4	1,250	△56.1	1,150	△59.6	500	△70.7	14	76

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

[注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無  
 ② ①以外の変更 : 無

## (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

22年3月期第2四半期	35,536,635株	21年3月期	35,536,635株
-------------	-------------	--------	-------------

- ② 期末自己株式数

22年3月期第2四半期	1,654,769株	21年3月期	1,652,757株
-------------	------------	--------	------------

- ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)

22年3月期第2四半期	33,882,755株	21年3月期第2四半期	34,679,503株
-------------	-------------	-------------	-------------

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年来の金融・経済危機による景気低迷や急激な円高の進行などにより、依然として厳しい経済環境が続いております。

このような環境の下、国内におきましては、官公庁や民間の設備投資意欲は低く、需要は減少しました。

海外におきましては、各国の経済対策の効果もあり、下げ止まり傾向にありますが回復するに至っておらず、各地域での販売が伸び悩みました。

これらの結果、売上高は13,394百万円（前年同期比△2,752百万円、17.0%減）となりました。

利益については、販売費及び一般管理費の抑制に努めましたが、国内・海外の販売減少の影響を受け、営業利益は14百万円（前年同期比△1,053百万円、98.6%減）となりました。経常利益は、為替の円高による差損計上などにより6百万円（前年同期比△1,209百万円、99.5%減）となりました。一方、四半期純利益は、株価低迷による投資有価証券評価損の計上などにより、△99百万円（前年同期比△801百万円）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 連結財政状態の変動状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して618百万円減少しました。減少の主な要因は、資産の部では売上債権の回収が進み2,120百万円減少したことなどによるものです。負債及び純資産の部では、仕入債務の減少811百万円や、配当金の支払い338百万円などにより減少しました。

## (2) 連結キャッシュ・フローの変動状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、期首に比べて373百万円増加し11,238百万円となりました。

営業活動による資金の増加は994百万円となりました。たな卸資産の増加による資金の減少259百万円や、仕入債務の減少による資金の減少919百万円などがありましたが、売上債権の回収が進んだことにより、売掛金の減少による資金の増加2,302百万円があったことなどにより資金が増加しました。

投資活動による資金の減少は734百万円となりました。主に海外及び国内生産子会社の生産設備などの取得による資金の減少195百万円があったことなどによるものです。

財務活動による資金の減少は57百万円となりました。主に資金の借入による増加があるものの、配当金の支払い338百万円があったことなどによるものです。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成21年7月31日に「平成22年3月期 第1四半期決算短信」にて発表しました平成22年3月期の連結業績予想を修正いたしました。なお、当該予想に関する詳細は、平成21年10月26日に公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

・繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,182	10,693
受取手形及び売掛金	4,794	6,915
有価証券	1,300	1,300
商品及び製品	3,888	3,550
仕掛品	572	241
原材料及び貯蔵品	1,423	1,572
その他	811	801
貸倒引当金	△50	△65
流動資産合計	23,923	25,009
固定資産		
有形固定資産	6,312	6,373
無形固定資産	627	418
投資その他の資産	2,916	2,596
固定資産合計	9,856	9,388
資産合計	33,779	34,397
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,954	2,766
短期借入金	576	297
未払法人税等	110	95
引当金	147	153
その他	965	1,224
流動負債合計	3,754	4,536
固定負債		
長期借入金	68	—
退職給付引当金	1,822	1,796
その他	527	573
固定負債合計	2,418	2,369
負債合計	6,172	6,906
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,279	5,279
資本剰余金	6,866	6,866
利益剰余金	16,743	17,181
自己株式	△961	△960
株主資本合計	27,928	28,367
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	292	169
為替換算調整勘定	△1,228	△1,577
評価・換算差額等合計	△936	△1,407
少数株主持分	614	531
純資産合計	27,607	27,491
負債純資産合計	33,779	34,397

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	16,147	13,394
売上原価	8,448	7,265
売上総利益	7,698	6,128
販売費及び一般管理費	6,629	6,114
営業利益	1,068	14
営業外収益		
受取利息	42	17
受取配当金	31	24
為替差益	48	—
受取保険金及び配当金	—	24
その他	58	38
営業外収益合計	180	105
営業外費用		
支払利息	6	8
為替差損	—	94
その他	26	10
営業外費用合計	33	113
経常利益	1,215	6
特別利益		
投資有価証券売却益	—	141
固定資産売却益	21	—
特別利益合計	21	141
特別損失		
投資有価証券評価損	—	224
たな卸資産評価損	115	—
特別損失合計	115	224
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,121	△77
法人税等	410	16
少数株主利益	8	5
四半期純利益又は四半期純損失(△)	702	△99

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,121	△77
減価償却費	353	340
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△60	15
受取利息及び受取配当金	△73	△42
為替差損益(△は益)	64	△52
支払利息	6	8
固定資産売却損益(△は益)	△21	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△141
投資有価証券評価損益(△は益)	—	224
売上債権の増減額(△は増加)	1,595	2,302
たな卸資産の増減額(△は増加)	△435	△259
仕入債務の増減額(△は減少)	△483	△919
未払金の増減額(△は減少)	△232	△135
その他	△445	△235
小計	1,387	1,027
利息及び配当金の受取額	72	42
利息の支払額	△3	△8
法人税等の支払額	△728	△67
営業活動によるキャッシュ・フロー	727	994
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△374	△383
定期預金の払戻による収入	201	283
投資有価証券の取得による支出	—	△485
投資有価証券の売却による収入	—	483
有形固定資産の取得による支出	△274	△195
有形固定資産の売却による収入	40	1
無形固定資産の取得による支出	△39	△69
貸付金の回収による収入	4	3
事業譲受による支出	—	△194
その他	△9	△178
投資活動によるキャッシュ・フロー	△451	△734
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	76	231
長期借入金の返済による支出	△5	△5
長期借入れによる収入	—	64
自己株式の取得による支出	△71	△1
自己株式の売却による収入	—	0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△11	△7
配当金の支払額	△346	△338
少数株主への配当金の支払額	△37	△19
少数株主からの払込みによる収入	—	18
財務活動によるキャッシュ・フロー	△397	△57
現金及び現金同等物に係る換算差額	△54	171
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△175	373
現金及び現金同等物の期首残高	11,947	10,864
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,772	11,238

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	音響 セグメント (百万円)	セキュリティ セグメント (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	12,932	2,920	294	16,147	—	16,147
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	9	9	(9)	—
計	12,932	2,920	303	16,156	(9)	16,147
営業利益又は営業損失(△)	2,200	272	△26	2,447	(1,378)	1,068

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	音響 セグメント (百万円)	セキュリティ セグメント (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	10,479	2,477	438	13,394	—	13,394
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	9	9	(9)	—
計	10,479	2,477	448	13,404	(9)	13,394
営業利益又は営業損失(△)	1,286	152	△133	1,305	(1,290)	14

(注) 1 セグメントの区分は製品、サービスの種類等の類似性によっております。

2 各区分の主な製品、サービス

- (1) 音響セグメント……………拡声放送機器、プロサウンド機器、通信機器  
(2) セキュリティセグメント……映像機器  
(3) その他……………音ソフト制作、消音他



## 【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	10,237	1,398	2,428	2,082	16,147	—	16,147
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,979	0	27	2,844	5,852	(5,852)	—
計	13,216	1,399	2,456	4,927	21,999	(5,852)	16,147
営業利益	1,981	52	295	42	2,371	(1,303)	1,068

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	8,978	993	1,852	1,570	13,394	—	13,394
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,106	0	11	2,195	4,314	(4,314)	—
計	11,085	993	1,864	3,765	17,709	(4,314)	13,394
営業利益又は 営業損失(△)	1,006	△16	157	36	1,183	(1,168)	14

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的の近接度及び事業活動の相互関連性によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……アメリカ・カナダ

(2) 欧州……ドイツ・イギリス・フランス

(3) アジア……台湾・香港・インドネシア・ベトナム・シンガポール・中国

## 【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	北米・中南米	欧州・中近東	アジア・ オセアニア	計
I 海外売上高(百万円)	1,515	2,426	2,307	6,250
II 連結売上高(百万円)				16,147
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	9.4	15.0	14.3	38.7

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	北米・中南米	欧州・中近東	アジア・ オセアニア	計
I 海外売上高(百万円)	1,068	1,851	1,912	4,832
II 連結売上高(百万円)				13,394
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	8.0	13.8	14.3	36.1

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度及び事業活動の相互関連性によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米・中南米……………アメリカ、カナダ、中南米地域

(2) 欧州・中近東……………ドイツ・イギリス他欧州地域、中近東・アフリカ地域

(3) アジア・オセアニア……………台湾・中国・香港他アジア地域、オセアニア地域

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。